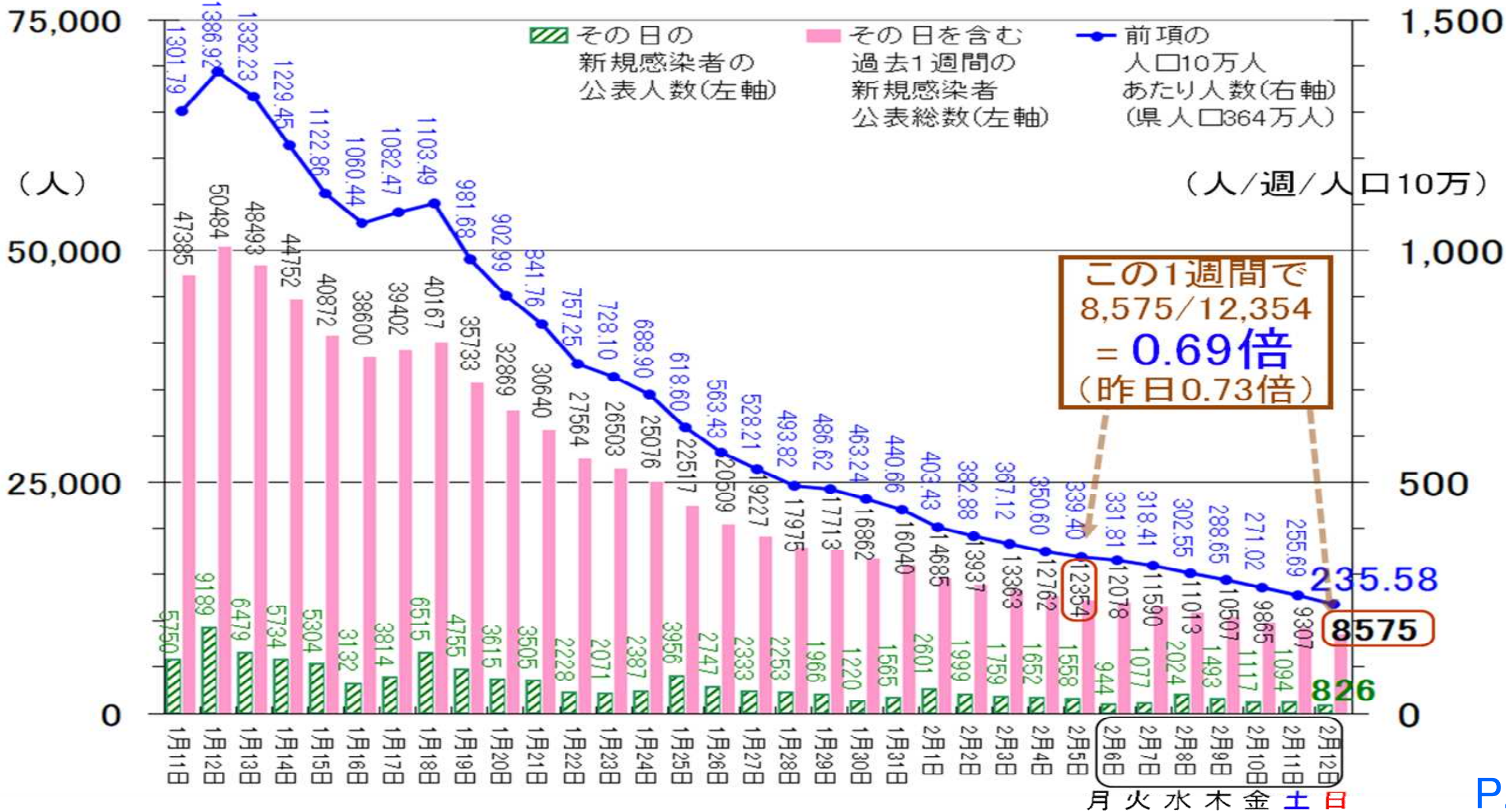


静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2023年2月12日時点)

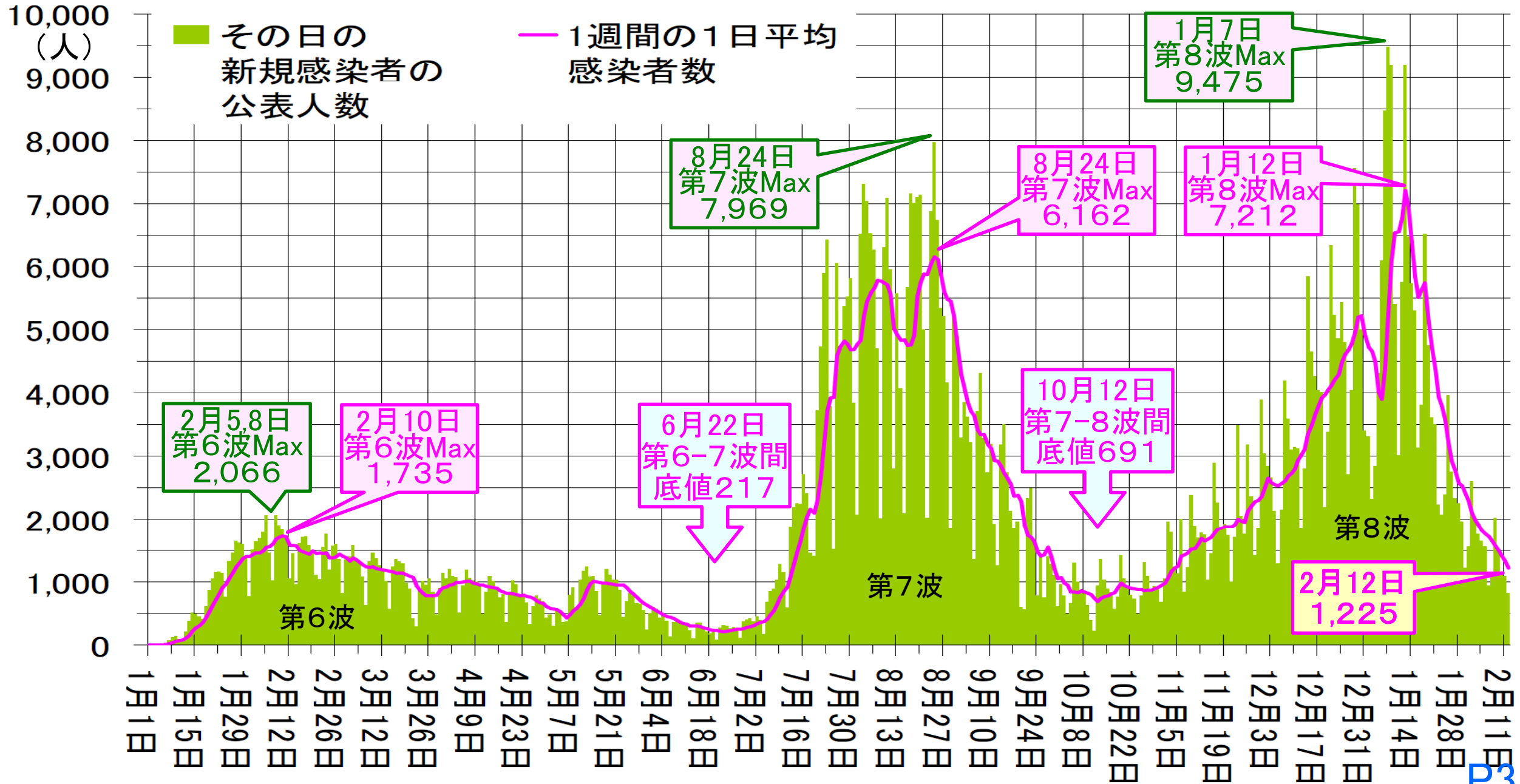


静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

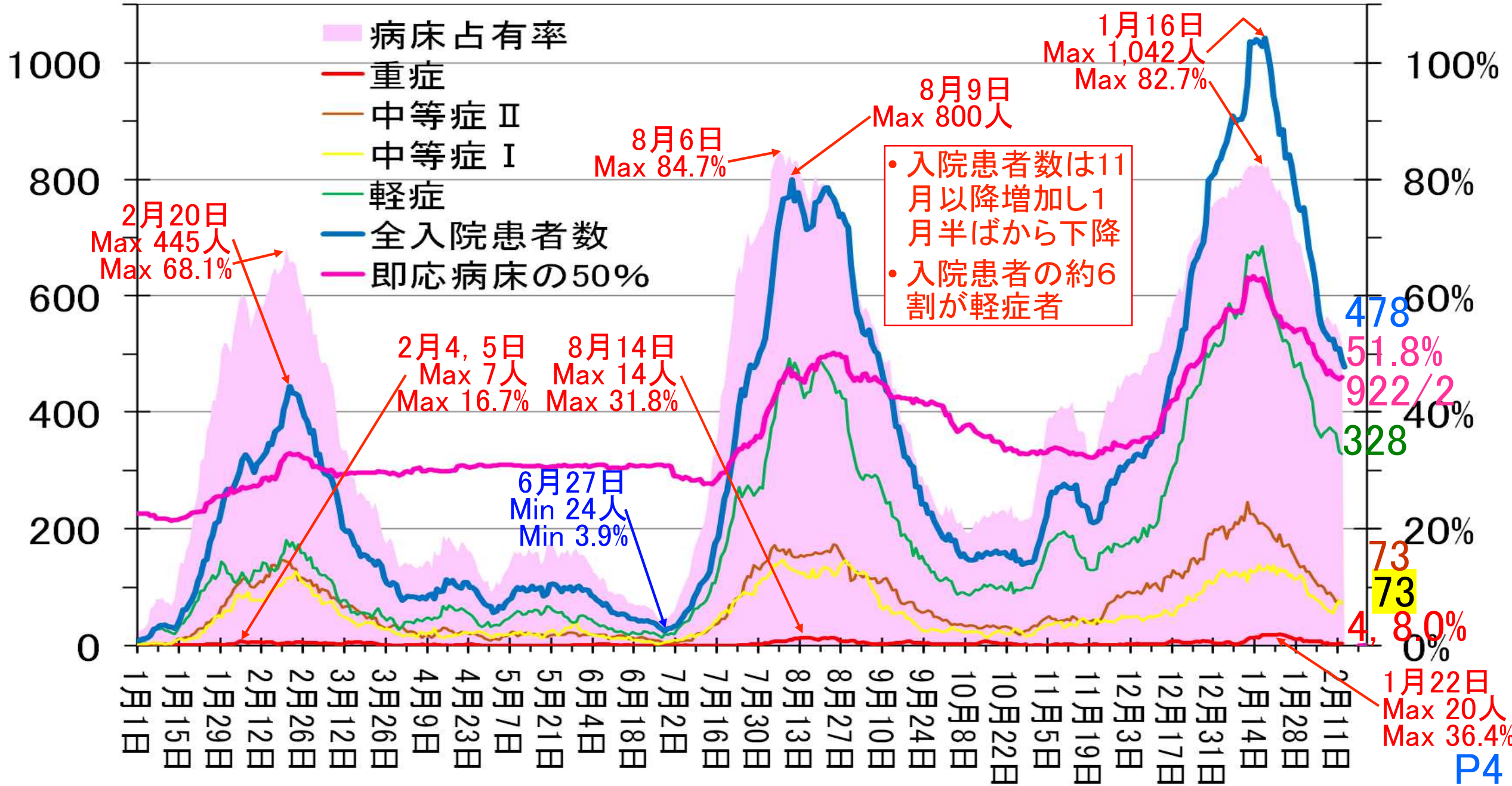
静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況《2/12時点》



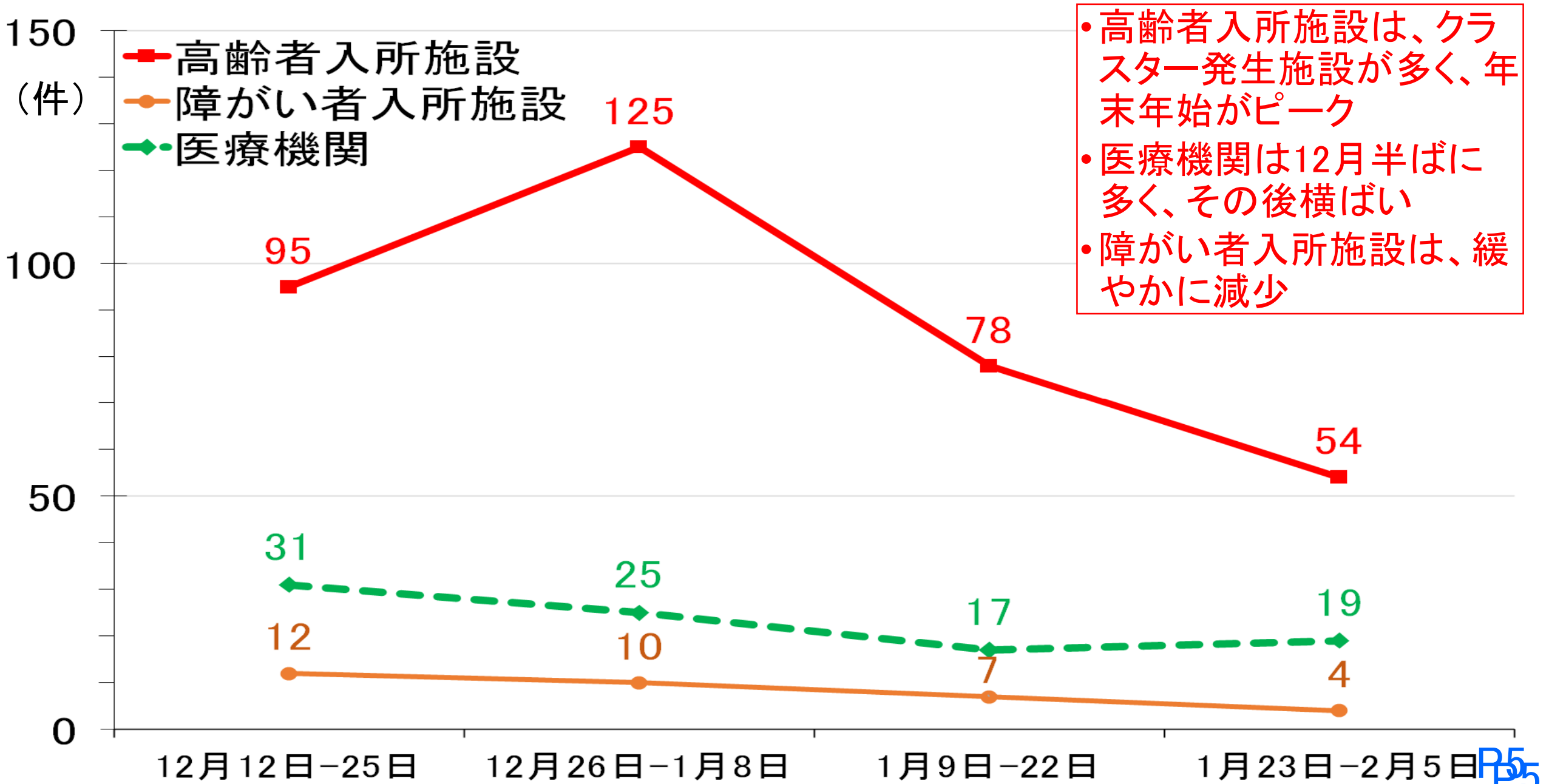
静岡県 第6波以降 オミクロン感染者の状況 (2022.1/1~2023.2/12)



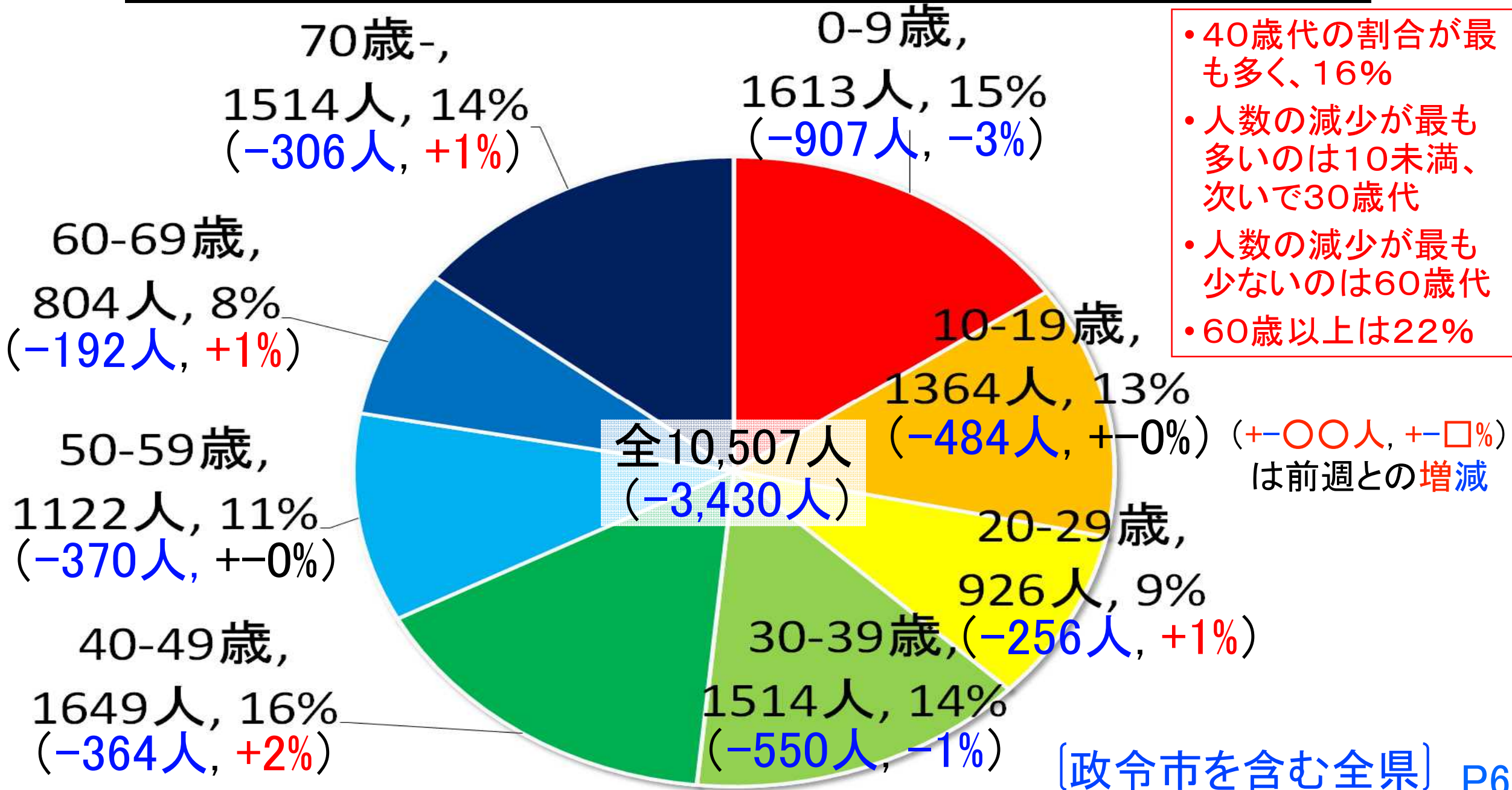
静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(2022.1/1~2023.2/12)



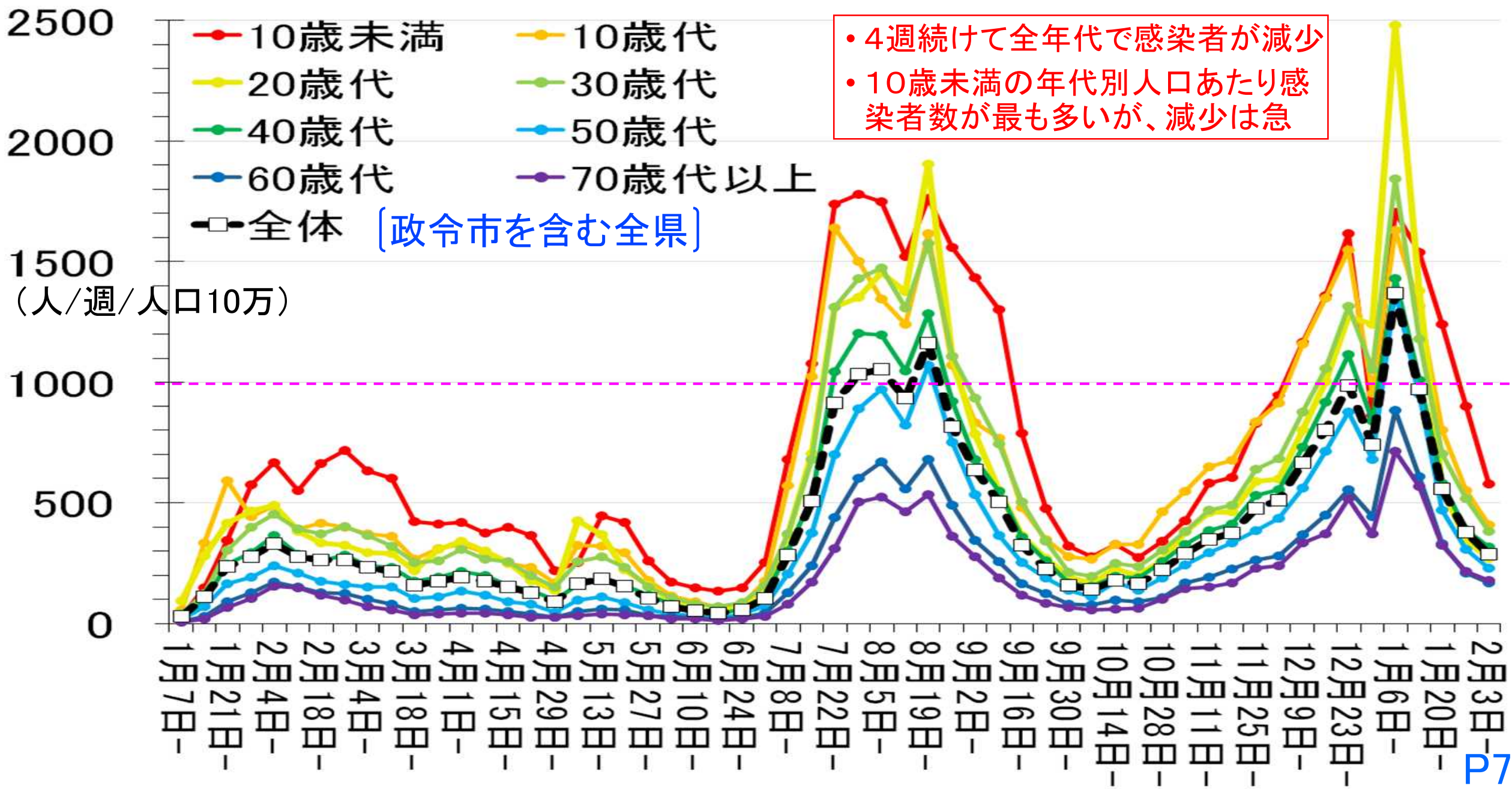
静岡県第8波の感染者集団発生状況(2022.12/12~2023.2/5)



静岡県直近の年齢別感染者数・割合(2/3~2/9)

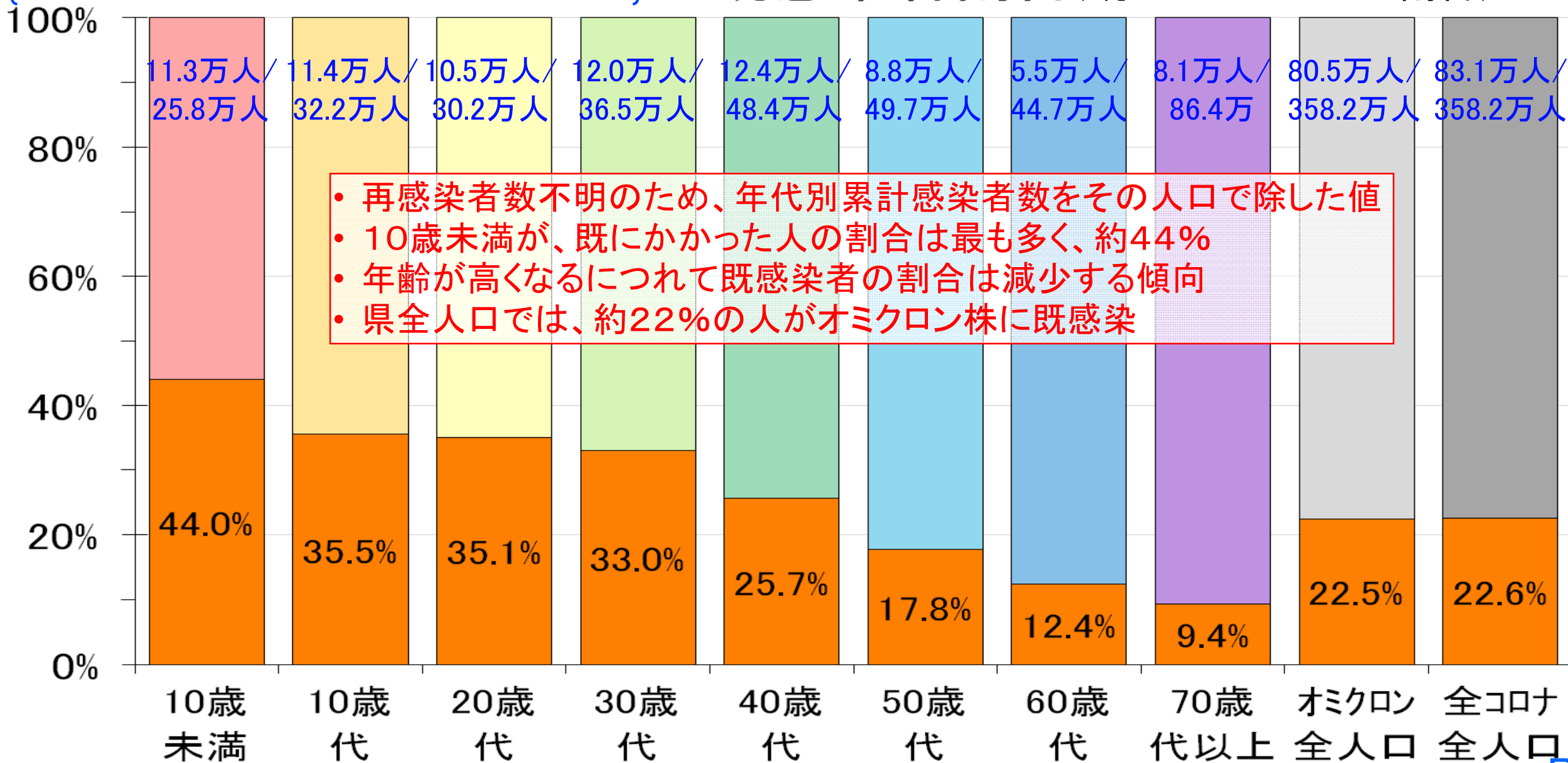


静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(2022.1/7~2023.2/9)



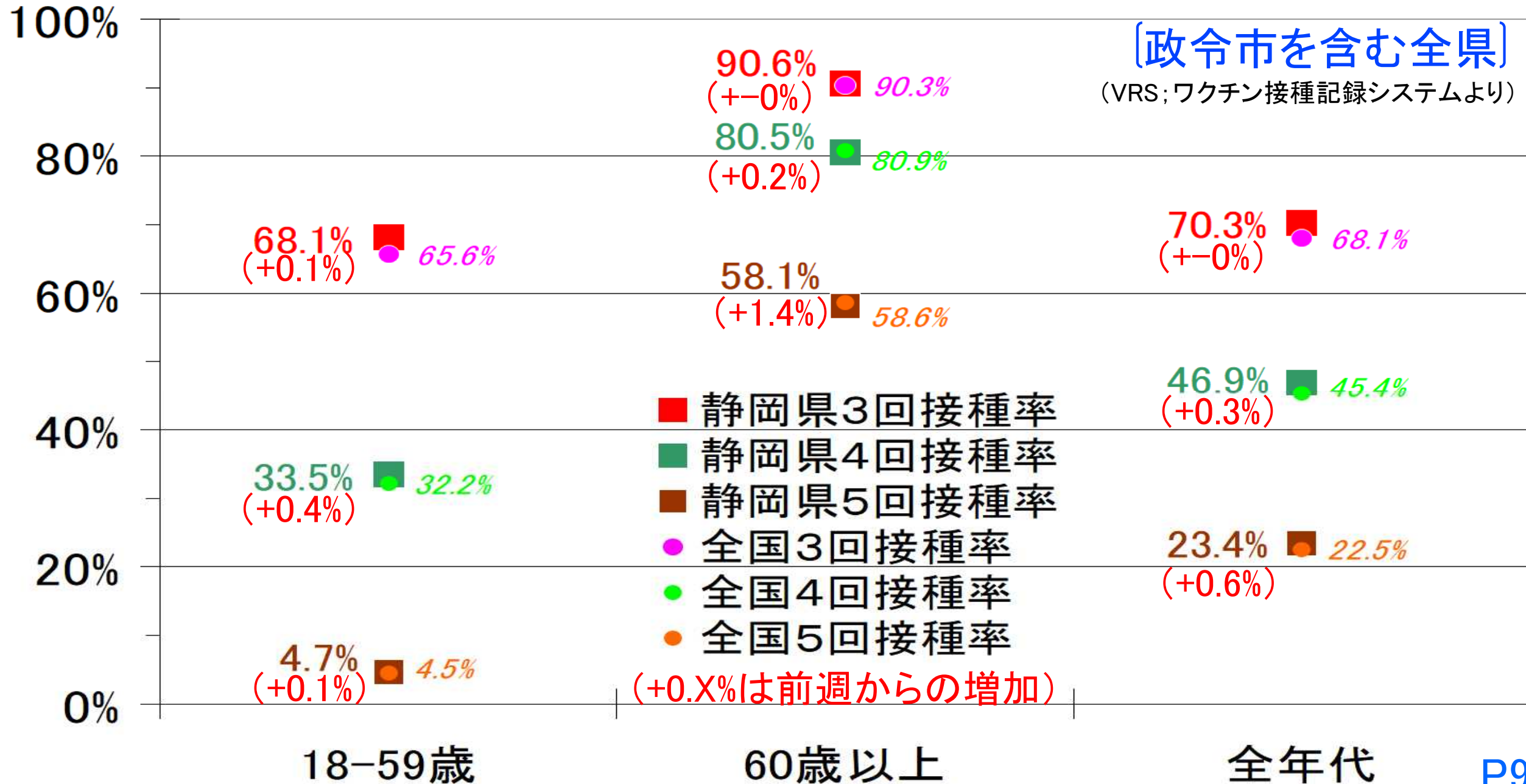
静岡県 年代別 オミクロン株 既感染者割合 (2022.1/1~2023.1/31)

〔政令市を含む全県,人口は2022.10/1〕 ■ 既感染者割合(既にかかった人の割合)



- 再感染者数不明のため、年代別累計感染者数をその人口で除した値
- 10歳未満が、既にかかった人の割合は最も多く、約44%
- 年齢が高くなるにつれて既感染者の割合は減少する傾向
- 県全人口では、約22%の人がオミクロン株に既感染

県と国 コロナワクチン3～5回目年代別接種率（2/6時点）

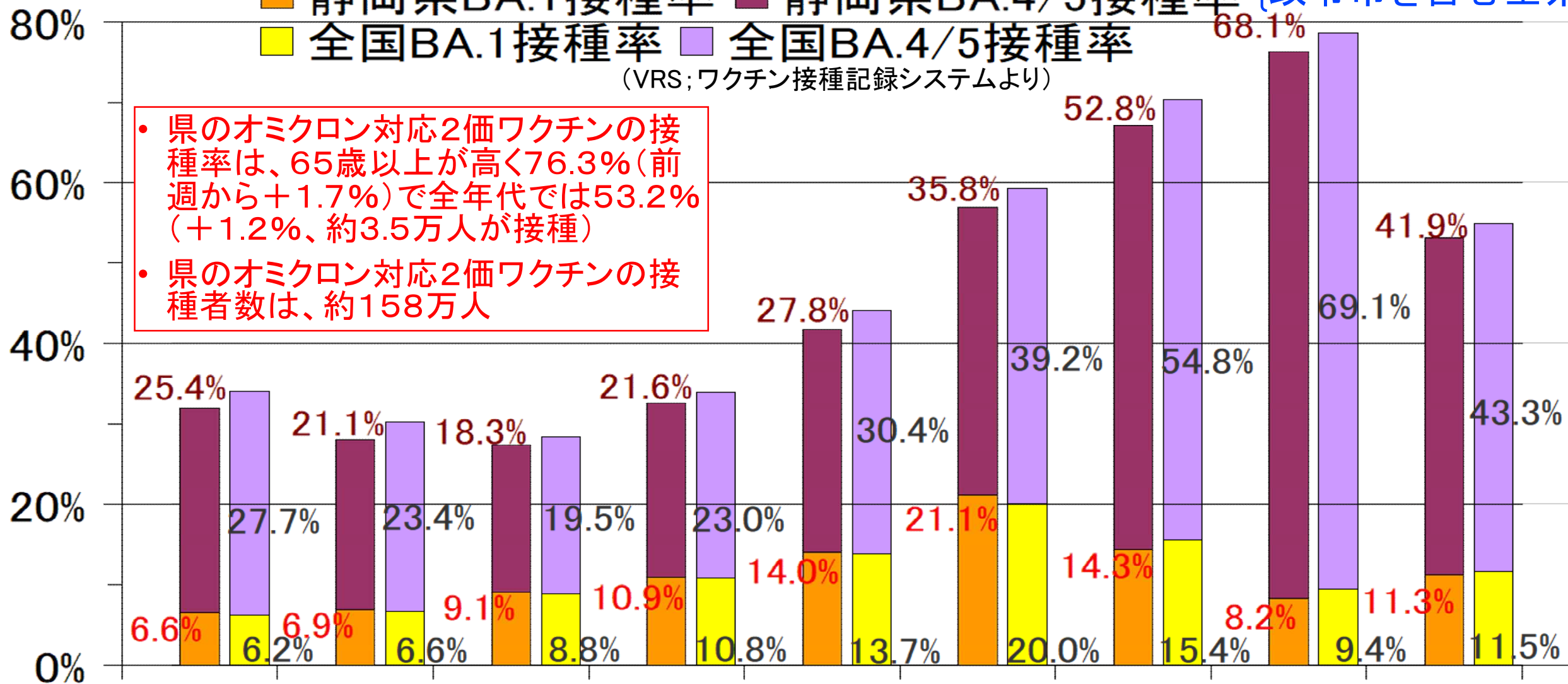


県と国 オミクロン対応ワクチン年代別接種率 (2/6時点)

■ 静岡県BA.1接種率
 ■ 静岡県BA.4/5接種率
 ■ 全国BA.1接種率
 ■ 全国BA.4/5接種率
 (政令市を含む全県)

(VRS; ワクチン接種記録システムより)

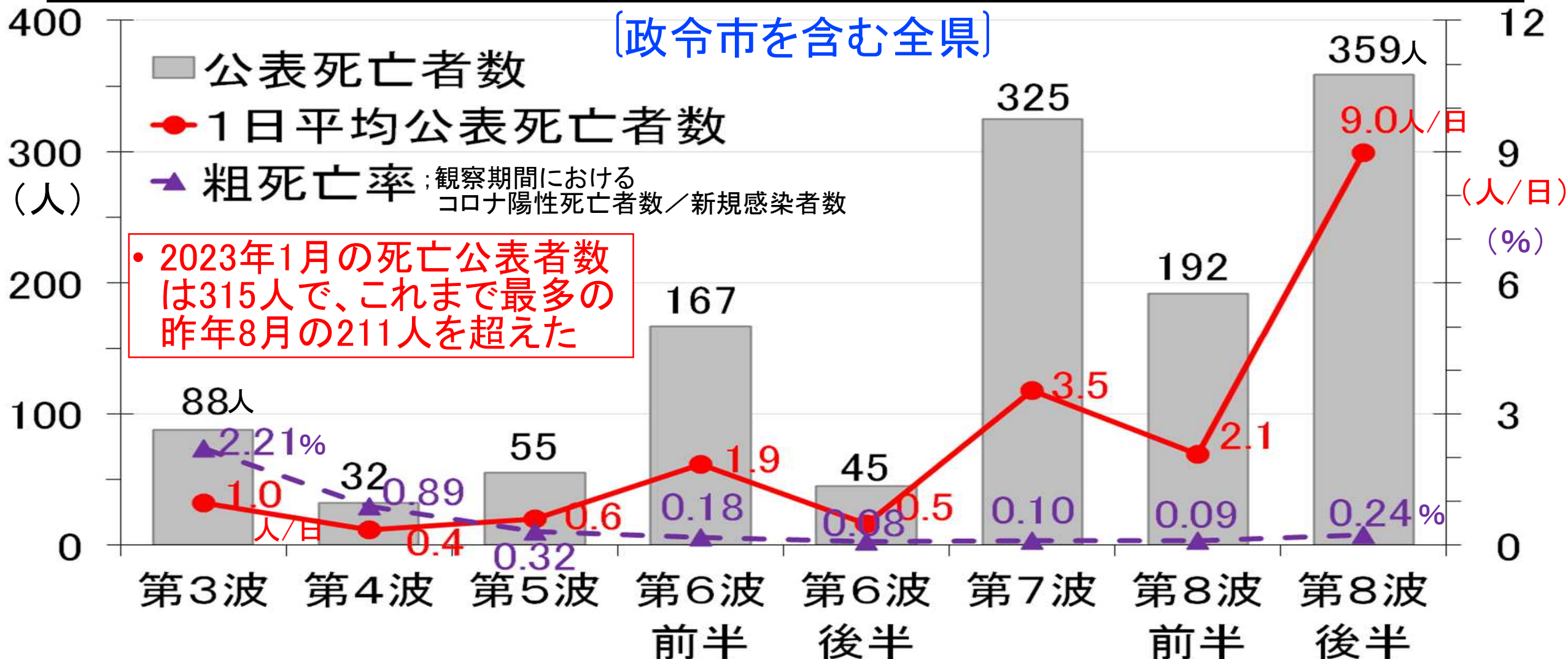
- 県のオミクロン対応2価ワクチンの接種率は、65歳以上が高く76.3% (前週から+1.7%) で全年代では53.2% (+1.2%、約3.5万人が接種)
- 県のオミクロン対応2価ワクチンの接種者数は、約158万人



接種率の分母は初回接種の完了者数

静岡県 新型コロナ第3波～BA.5波の死亡者数(～2023.2/9)

[政令市を含む全県]

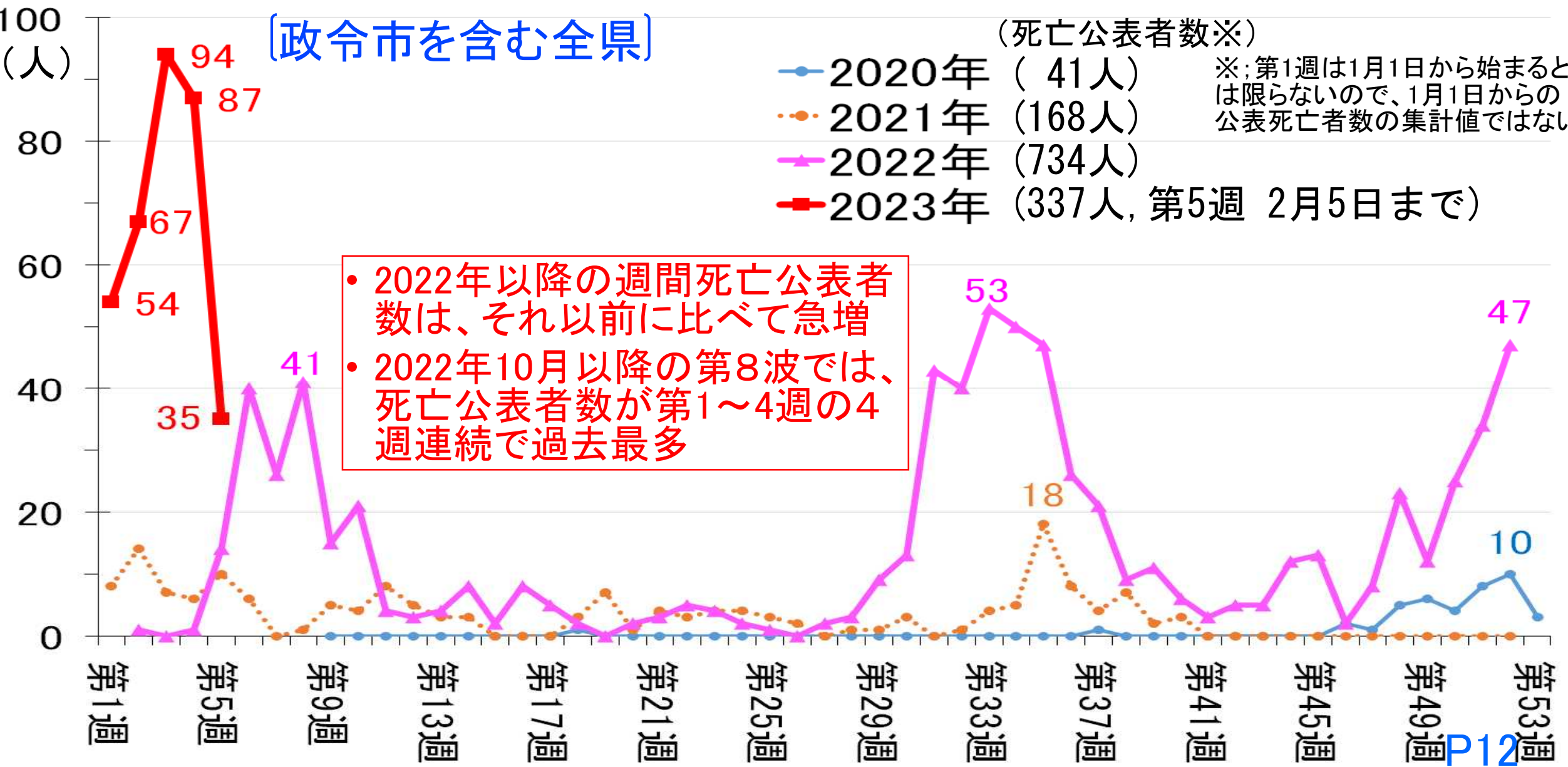


オリジナル株主体, アルファ株主体, デルタ株主体, オミクロンBA.1主体, BA.2主体, オミクロンBA.5系統主体

2020.11.16～21.2.15, 21.4.1～6.30, 21.7.1～9.30, 22.1.1～3.31, 22.4.1～6.30, 22.7.1～9.30, 22.10.1～12.31, 23.1.1～2.9時点

感染者数 (92日間) 3,975人 (91日間) 3,603人 (92日間) 17,289人 (90日間) 94,945人 (91日間) 57,596人 (92日間) 313,739人 (92日間) 203,807人 (40日間) 150,041人 P11

静岡県 週ごとに公表された新型コロナ陽性死亡者数(2020.2~2023.2)



静岡県 新型コロナ最近の死亡者の年齢分布(2022.12/1~2023.1/31)

[政令市を含む全県]

- 13人を除き60歳以上
- 60歳以上が約97%
- 70歳以上が約92%
- 80歳以上が約77%

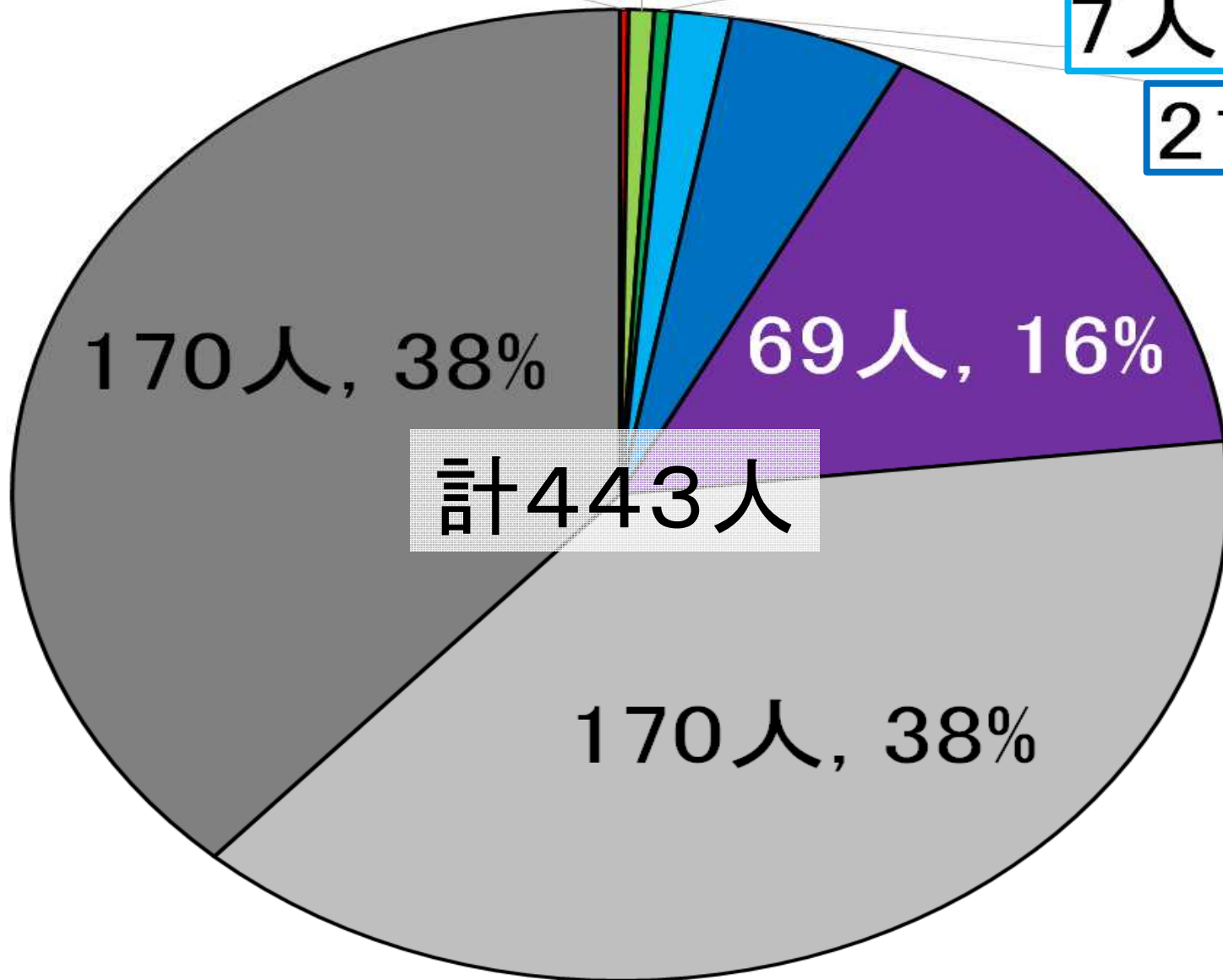
1人, 0.2%

3人, 0.7%

2人, 0.5%

7人, 1.6%

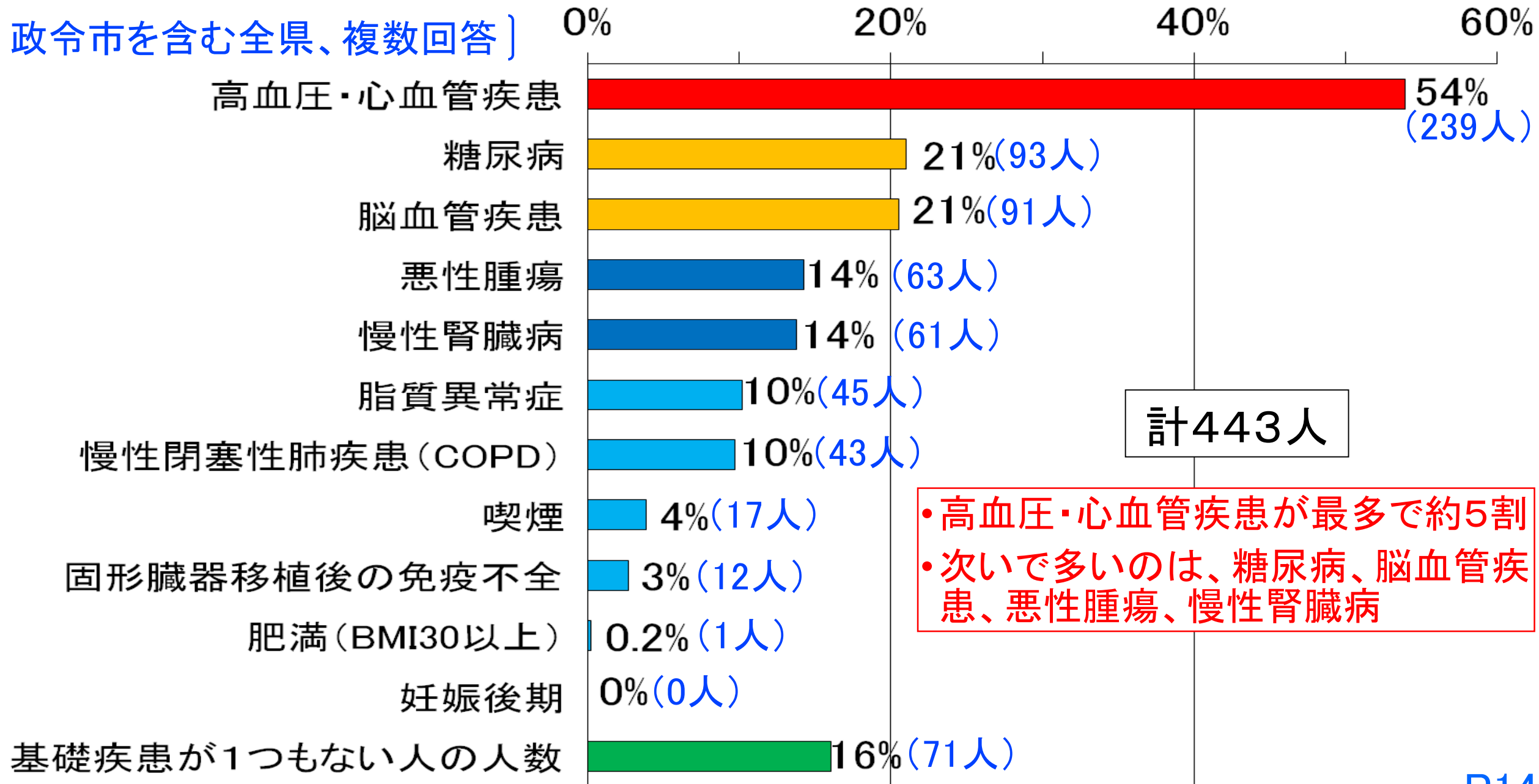
21人, 5%



- 10歳未満
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳代
- 80歳代
- 90歳代以上

静岡県 新型コロナ最近の死亡者の基礎疾患等(2022.12/1~2023.1/31)

[政令市を含む全県、複数回答]



静岡県 新型コロナ最近の死亡者の死因(2022.12/1~2023.1/31)

[政令市を含む全県]

10人, 2%

195人, 44%

計443人

238人, 54%

- 死亡者の約4割が、新型コロナウイルス感染症が主たる死亡の要因。
- 死亡者の少なくとも5割は、新型コロナウイルス感染症が主たる死亡の要因ではない。

- コロナ感染症が主たる死亡の要因
- コロナ感染症が主たる死亡の要因でない
- わからない

静岡県 新型コロナ陽性死亡者数から見た年代別粗死亡率 第7波と第8波の比較

[政令市を含む全県]

1.334%

■ 第7波粗死亡率
(2022年7~9月)

■ 第8波粗死亡率
(2022年12月~2023年1月)

- ここでの粗死亡率は、観察期間における
コロナ陽性死亡者数 / 新規感染者数
- 第7波と比べて第8波では、粗死亡率が50
歳代以上で上昇傾向だが、統計学的に有意
に上昇しているのは70歳代以上と全年代

P値; カイ二乗検定またはフィッシャー直接法

0.67 0.55 1.00 0.08 0.61 0.30 0.07 <0.001 <0.001

コロナ陽性死亡者数 (第7波, 第8波)

(1, 1) (1, 0) (0, 0) (0, 3) (3, 2) (5, 7) (13, 21) (302, 409) (325, 443)

0.003% 0.000% 0.000% 0.008% 0.005% 0.023% 0.108% 0.177% 0.10%

0.002% 0.002% 0.000% 0.000% 0.006% 0.014% 0.058% 0.975% 0.10%

10歳未満 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代以上 全年代

P16

コロナ感染者数 (第7波, 第8波) (42216, 31273) (42359, 34089) (40296, 33295) (47651, 36523) (49395, 39181) (35114, 30878) (22455, 19362) (30964, 30671) (313739, 255583)

日本 今季のインフルエンザの流行状況(1/30~2/5 第5週時点)

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2023年)》

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)

300,000
(件数)

- 2017-18
- 2018-19
- 2019-20
- 2020-21
- 2021-22
- 2022-23

- 2017-18シーズン、2018-19シーズンは大きな流行があった
- 2019-20シーズンは、2020年1月からコロナの感染対策が始まったため、インフルエンザの流行は拡大せず漸減
- 2020-21シーズンと、2021-22シーズンは、明らかな流行は認められなかった
- 2022-23シーズンは全国定点あたり報告数は11月以降増加し、定点医療機関辺りの報告者数は、第50週1.24で流行期に入り、**第5週は12.66**
- 本県は第51週(12/19~25)が1.00で流行期に入り、**第5週(1/30~2/5)は3.35**

250,000

200,000

150,000

100,000

50,000

0

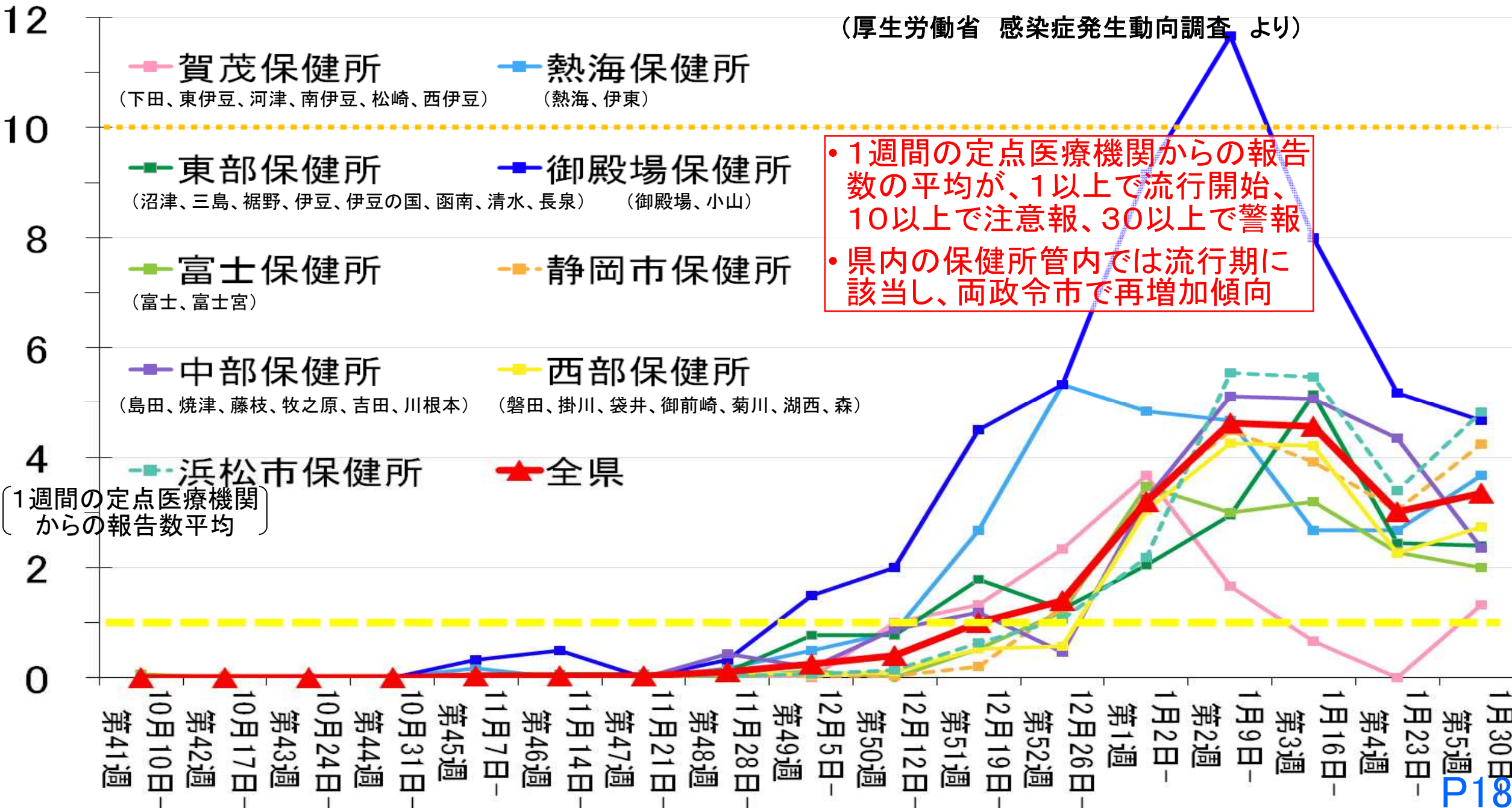
36 40 44 48 52 4 8 12 16 20 24 28 32(週数)

9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月

P17

静岡県内の保健所管内別 1週間のインフルエンザ感染者 定点医療機関からの報告数 (2022.10/10～2023.2/5)

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



• 1週間の定点医療機関からの報告数の平均が、1以上で流行開始、10以上で注意報、30以上で警報
 • 県内の保健所管内では流行期に該当し、両政令市で再増加傾向

静岡県は今シーズンのインフルエンザ年齢別の累積報告数・割合

2022年9月から2023年第5週(1/30~2/5)まで (政令市含む全県)

- 10歳未満の割合が最も多く46%
- 次いで10歳代、20歳代の割合が多く、27%、10%
- 20歳代以下が82%を占めている

